

JIS2004 の使用制限について

Windows Vista 以降、JIS X 0213:2004(以下「JIS2004」)に対応したフォントが標準としてWindowsに採用されていますが、**電子入札システムでは「JIS2004」に対応していません。**

そのまま使用しますと**文字化けや表示崩れ等の不具合**が発生する場合があります。

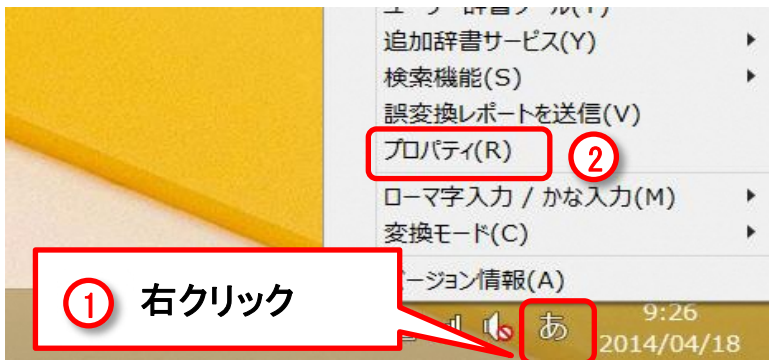
お使いのパソコンの環境に応じて、設定を行ってください。

なお、ご使用のバージョンにより画面が異なる場合があります。予めご了承ください。

日本語入力用IMEでの変換対象を「JIS X 0208」に制限します。以下にMicrosoft IMEにおける対応方法を示します。

Windows10 の場合の設定

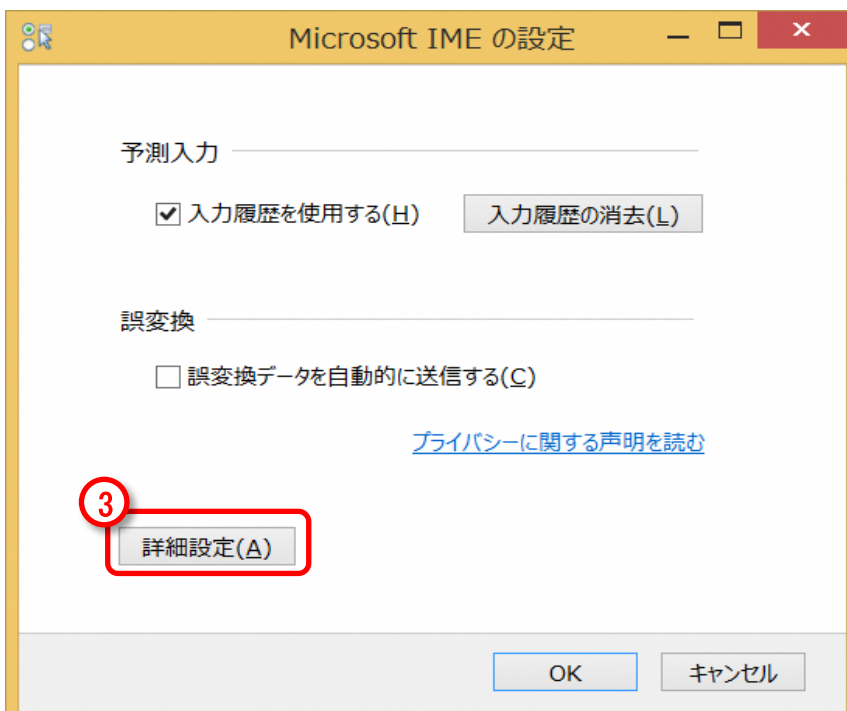
1. Microsoft IMEのプロパティを表示します。



①通知領域の【あ】(または【A】)を右クリックします。

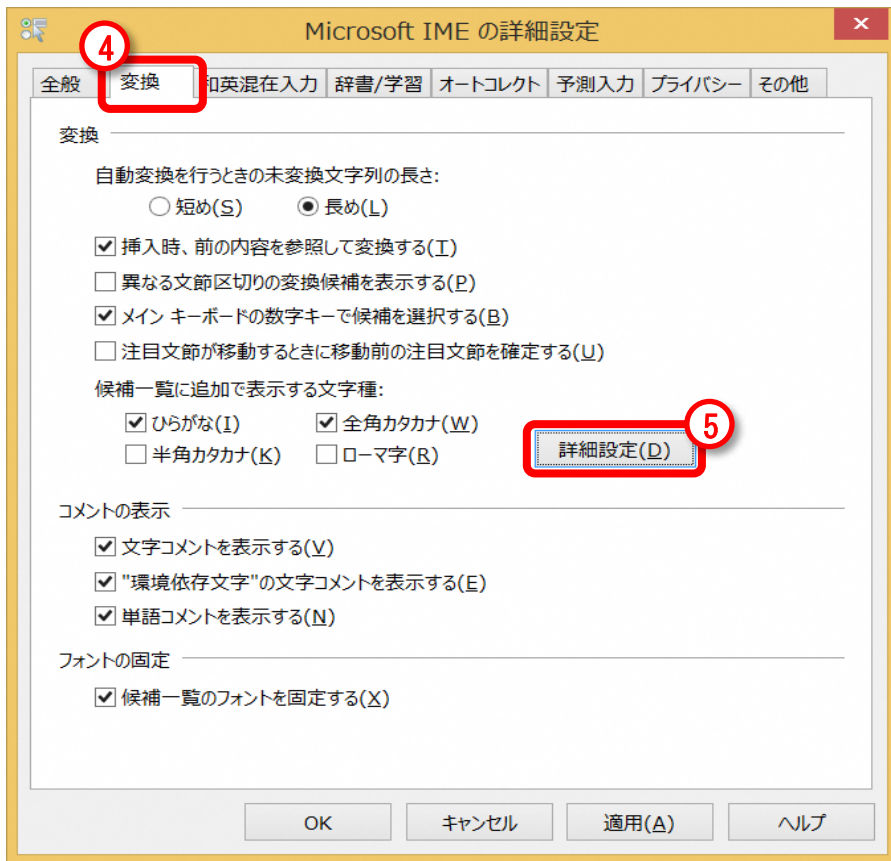
②表示されたメニューから【プロパティ】をクリックします。

2. 変換文字制限を設定します。



※ [Microsoft IMEの設定]ダイアログが表示されます。

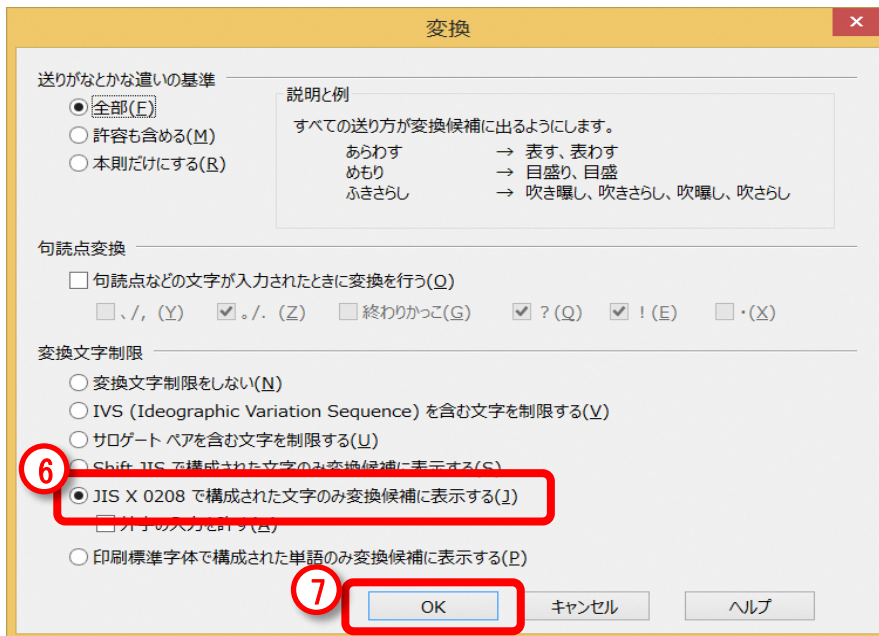
③【詳細設定】をクリックします。



※ [Microsoft IMEの詳細設定]ダイアログが表示されます。

④【変換】タブを選択します。

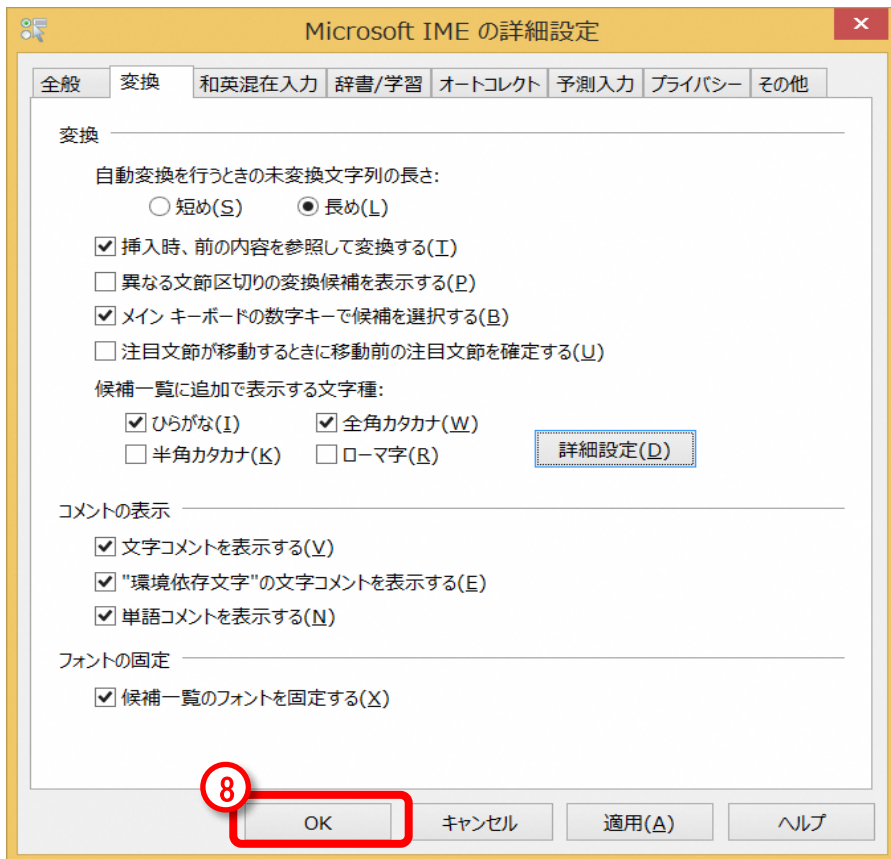
⑤【詳細設定】をクリックします。



※ [変換]ダイアログが表示されます。

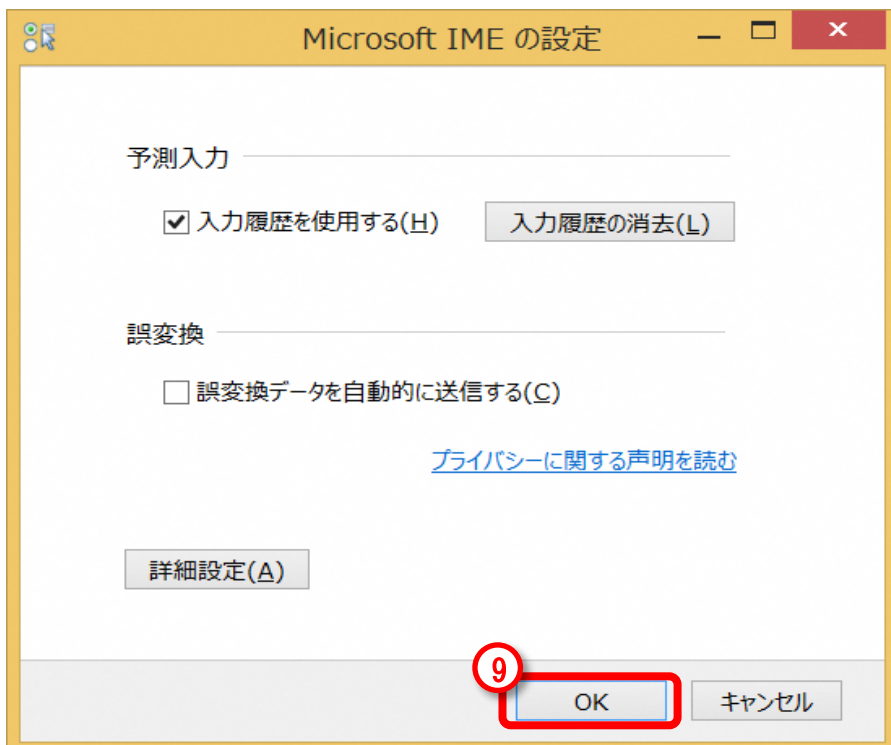
⑥【JIS X 0208文字で構成された文字のみ変換候補に表示する】を選択します。

⑦【OK】をクリックし画面を閉じます。



※ [Microsoft IMEの詳細設定]ダイアログに戻ります。

⑧ 【OK】をクリックし画面を閉じます。



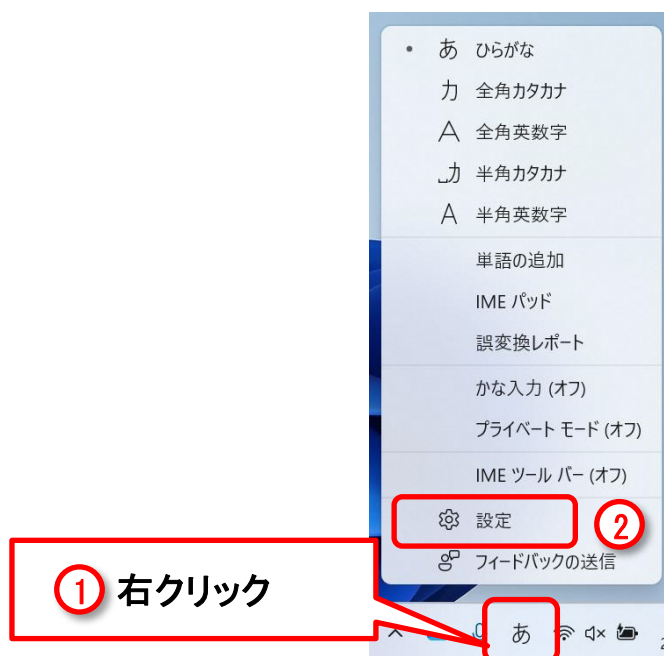
※ [Microsoft IMEの設定]ダイアログに戻ります。

⑨ 【OK】をクリックし画面を閉じます。

以上で設定は完了です。

Windows11 の場合の設定

1. Microsoft IMEの設定を表示します。



①通知領域の【あ】(または【A】)を右クリックします。

②表示されたメニューから【設定】をクリックします。

2. 文字の種類と文字セットを設定します。



※ [Microsoft IME]が表示されます。

③【全般】をクリックします。



※ [全般]が表示されます。

④右端にマウスの矢印を合わせてスクロールバーをクリックし、文字の種類と文字セット項目が表示されるまで、下へスクロールします。

⑤【JIS X 0208のみ】を選択します。

⑥右上【×】をクリックし画面を閉じます。

以上で設定は完了です。